

鐘楼

枕崎市立桜山中学校
<http://sakutyu.synapse-blog.jp/sakutyu/>

学習に関することが改訂されます。

桜山中学校長 川畑 映一郎

1 はじめに

近い将来、10人中9人は今とは違う仕事をし、今後10~20年程度で約47.2%の仕事が自動化される可能性がある、とか、子供たちの65%は大学卒業後今は存在していない職業に就く、などと科学者は推測しています。このように、職業観が大きく変わる時代がすぐそこまで来ているとのこと。時代の変化に柔軟に対応するためにも知・徳・体にわたる「生きる力」を学校と社会が共有、連携、協働しながら、新しい時代に求められる「資質・能力」を児童生徒に身に付けさせていく必要があります。

2 新しい時代に求められる「資質・能力」とは何?

次に示す3つの柱のことです。今回の学習指導要領改訂で3つの柱に基づく教育活動(各教科の目標や内容、評価等)に整理されました。

I (生きて働く)知識・技能 ⇒「何を理解しているか」「何ができるか」

II (未知の状況にも対応できる)思考力・判断力・表現力

⇒「理解していること・できることをどう使うか」

III (学びを人生や社会に生かそうとする)学びに向かう力、人間性等

※ =主体的に学習に取り組む態度

⇒「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」

3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業とは?

2のI~IIIを児童生徒に身に付けさせるために、「どのように学ぶか」を踏まえた授業改善を学校として進めています。

例えば、従来行っていた授業スタイルを見直し、ペア・グループ活動を多く取り入れ生徒同士で学び合う時間を増やしたり、自分の考え・意見を表現する場を設定したり、自分の知識・技能を活用して何かを創り出したりする授業が増えていくと思われま。これからは、学習の評価も上記のI~IIIの観点ですることになるので、授業の様子も変わっていくこととなります。

※ 現行の評価の観点例(旧学習指導要領)・・・各教科で異なる観点もあります
ア「関心・意欲・態度」イ「思考・判断・表現」ウ「技能」エ「知識・理解」

なお、移行期間中(令和2年度)は、全学年の評価については、現行の評価の観点で評価します。令和3年度からは新学習指導要領の評価基準(2のI~III)で評価します。

4 おわりに

学習指導要領の改訂については、高等学校等が令和4年度の第1学年から学年進行で実施されます。幼・小・中・高と段階的に改訂され、新しい時代に求められる教育活動の方向性が示され、それぞれが連携して教育活動を進めていきます。ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【7月の生活目標】

○ 身だしなみを整えて引き締まった学校生活を送ろう

- ・ 制服の着方・髪型の決まりを守ろう
- ・ 身体の清潔とマナーを大切にしよう
- ・ 机上と身だしなみを整えて授業に臨もう

【7月の保健安全目標】

(保健)

- ・ 疾病の早期治療に努めよう
- ・ 規則正しい生活をしよう

(安全)

- ・ 水難事故に気をつけよう



南薩地区総体の中止発表を受けて

「地区総体に関する新しい情報はありますか？」

毎日のように顧問の先生方から質問が続きました。中学・高校の全国・九州大会中止の報道があり、続いて高体連県大会、中体連県大会も中止を発表。せめて地区総体だけは…と望みをかけていましたが、生徒や大会関係者の命や安全を最優先に考えた結果、苦渋の決断として中止とする旨の連絡がありました。

生徒、特に3年生の動揺を考え、地区総体中止の発表は体育館に全校生徒を集め、校長が直接行いました。生徒たちは淡々とかみしめるように話に聞き入っていました。静けさの中、内に秘めた悔しさ・悲しさを感じました。

新型コロナウイルスによる今まで体験したことがない困難とも言える状況。何を言っても慰めにしかなりませんが、一つ確実に言えるのは良いことも悪いことも永遠には続かないということ。日本を代表する実業家、松下幸之助さんは、

悪い時がすぎれば、良い時は必ず来る。
おしなべて、事を成す人は、必ず時の来るのを待つ。
あせらずあわてず、静かに時の来るのを待つ。

と説き、時を待つ心は春を待つ桜の姿、桜は一瞬の休みもなく力を蓄えていると続けます。

各部活動では、3年生引退までの区切りをどのようにつけるか、今検討中です。3年生は引退後に本当に咲くべき時がいつか必ずやってきます。桜山中学校のシンボルの一つである桜の姿のように、力を蓄え続けてください。

教頭 新名主 公哉

第1回PTA奉仕作業

5月24日(日)

生徒・保護者・職員あわせて127名の参加がありました。今回も茅野産業さんから重機提供のボランティア協力をいただきました。校内が大変きれいになりました。ありがとうございます。



学級弁論大会

5月29日(金)

全学級で弁論大会が行われました。今年は新型コロナウイルスを題材にしたものが多かったですが、他にも「中学校に入って頑張りたいこと」「生命について」「人権問題」「環境問題」「自分のこと」「将来のこと」など様々なテーマで自分の思いを伝えようとする姿が見られました。



居住地校交流

6月8日(月)

県立鹿児島盲学校のさんと先生をお招きして、居住地校交流を実施しました。この交流は平成30年度から始まり、今回で7回目です。



今回は3年生体育の授業で、パラリンピック正式種目にもなっているゴールボールを体験しました。鈴の入ったボールを使用し、音を頼りにゴールを狙います。生徒たちは初めは慣れずにおっかなびっくりの様子でしたが、さんの手本やアドバイスを受けて、生き生きとしたプレーを見せるようになりました。



7月の行事

- 5日(日) ふるさと美化活動
- 9日(木) 全校朝会
- 11日(土) 生徒会活動の日
- 14日(火) 学級専門委員会
- 15日(水) 不審者対応訓練
- 16日(木) 学校専門委員会
- 17日(金) 小中合同あいさつ運動 英語検定
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) スポーツの日

※終業式については、現在関係機関と協議中です。詳細については後日お伝えします。

